

おぎ の やす お  
**荻野泰男**

市政レポート Vol.55

(納得できる所沢市政を!!) Feb, 2016

Yasuo Ogino Tokorozawa Shisei Report



国保会計 歳入不足で一般会計からの繰入大幅増に

**所** 沢市議会の平成27年第4回定例会は12月1日から24日まで開催され、一般会計補正予算および国民健康保険特別会計補正予算をはじめとする全ての市長提出議案が可決・承認されました。主な議案の内容としては、**一般廃棄物収集運搬業務委託事業、生活保護扶助事業、子ども医療費助成事業、道路施設修繕事業**などに係る補正予算が計上されたほか、**東狭山ヶ丘周辺保全配慮地区内の土地**（東狭山ヶ丘五丁目、5,292.97㎡）について、地権者より買い入れ申し出がなされたことから、市が取得することになりました。

国民健康保険特別会計については、被保険者数の大幅な減少等に伴う歳入不足が見込まれることから、**一般会計からの繰入金**が合計で約**24億円増額**されるという非常に厳しい事態になってしまいました。また、教育委員会委員として、吉本理氏が再任されました。

【平成27年度所沢市一般会計補正予算の概要について】

**1. 一般廃棄物収集運搬業務委託事業**  
(平成28年4月より古着・古布を集積所で回収)

●家庭から排出される燃やせるごみの中には、資源化できるものが約20%程度含まれているところ、このうち、古着・古布については拠点回収等を除き、燃やせるごみに分類され、資源化ができない状況となっています。

●平成27年4月から7月にかけて実施された古着・古布の集積所における試験的な回収を踏まえ、焼却処理量の減少にもつながることから、ごみの更なる減量、資源化を図るため、**平成28年度から業務委託により集積所における古着・古布の収集が実施**されることになりました。なお、実施回数は月1回で、小型家電の収集と同日となる予定です。



## 2. 生活保護扶助事業 (事業費総額 5億708万8千円)

●生活保護世帯の増加に伴い、医療扶助対象世帯が増加しています。特に入院患者の増加が著しく、当初見込み(約30億円)に比べ、医療費が上昇していることにより、予算額の不足が見込まれることから不足分について増額するものです。なお、事業費のうち、3/4は国の負担となります。



## 3. 子ども医療費助成事業 (事業費総額 2,201万円)

●この事業は、子ども(中学校3年生まで)の医療費の一部を助成することにより、子どもの保険の向上および福祉の増進ならびに子育て家庭の経済的負担の軽減を図るものです。

●年度当初の見込み(約10億6500万円)に比べ、受診件数および1件当たりの支給額が増加したことにより、予算額の不足が見込まれることから、不足分について増額するものです。

### 荻野泰男 の 一般質問 (12月11日)から



市内の事業所で働く市外在住の従業員をターゲットにした取り組みを!

Q.

地方版総合戦略の前提となる「人口ビジョン」にも掲げられている「人口流入・定住促進」に向け、市内に立地する事業所で働く市外在住の従業員をターゲットにした取り組みも有効ではないかと考えるが、見解を伺いたい。

A.

「人口ビジョン」の策定にあたって実施したアンケートにおいても、就職・転勤・転職を理由とした転入者が最も多かった。市外にお住まいで市内の事業所で働く方に対して、本市の魅力を発信していく取り組みは人口流入に一定の効果があるものと考えている。



ランナー用シャワーの設置について

Q.

先般の市長選挙の際に市長が発行した広報紙の中に「ランナー用シャワーの設置」が掲げられていたが、今後どのように取り組んでいくのか?

A.

航空公園や基地の周辺では、多くのランナーの姿が見られ、公園内等に有料のシャワー室を設けて環境を整備し、街の活性化につなげようとするものである。埼玉県で設置できないかも含め、総合的に検討を進めたいと考えている。



# 【文化財保護をテーマに政策討論会を開催します！】

私が所属している「**市民文教常任委員会**」では、「**文化財保護**」を本年度の最重点テーマの1つとして位置づけ、昨年9月に市内各民俗資料館、10月には川越市と朝霞市の両博物館をそれぞれ視察するとともに、12月には所沢の文化財に造詣の深い専門家の方2名を参考人として招致するなど、調査を進めてきました。そこで、委員会としての政策提言等につなげることを目的に下記のとおり、「**政策討論会**」を開催することになりました。荻野泰男もパネリストの1人として参加いたします。所沢の文化財保護について、一緒に考えてみませんか。

- 日時：2月6日（土）14時～16時半頃
- 会場：新所沢まちづくりセンター学習室
- 第1部：基調講演（埼玉考古学会会長・高橋一夫氏）  
第2部：委員会メンバーによるパネルディスカッション
- 受講料：無料（事前申し込み不要。当日直接会場までお越しください）



## 市職員のパワハラ防止対策の強化を！

Q.

最近、他の自治体においてパワーハラスメント（パワハラ）を原因とする職員の自殺等から訴訟に発展した事例がたびたびメディアで報道されている。市職員間のパワハラを未然に防止するためにどのような取り組みを行っているのか、規定の整備も必要ではないか？



A.

パワーハラスメントに関する相談体制として、特に窓口は設けていないが、そのような事例が発生した場合には各部局の人事担当課が対応することとしている。パワハラの発生を未然に防止するために本年度から新たに課長級以上を対象に職場のハラスメント防止のための研修会を実施したところである。パワハラの防止に係る規定については未整備な状況であるが、早急に防止体制を整える必要があることから、本年度中に所属長・職員それぞれの責務や相談・苦情等の対応について、規定を整備したいと考えている。

## 三ヶ島工業団地地区の拡張に向けて

Q.

三ヶ島工業団地周辺地区を含む、産業用地創出の対象となっている3地区のうち、優先的に事業を進める区域を選定する時期がいずれ訪れると考えるが、その際、どのような要素や基準に基づいて判断を下していくのか？

A.

3地区（三ヶ島・松郷・所沢IC周辺）については、それぞれ地域の特性や課題等があるが、現時点では並行して取り組んでいる状況である。今後事業として進める場合には土地利用規制の変更手続に係る条件の整理や地権者の方々をはじめとする地域での機運の高まり、合意形成の状況等が必要な要素となるものと考えている。



# Topics & Information

各自治会や地域にお住まいの方々からご相談やご要望をいただき、市の担当課等と協議の上、対応させていただいた事案の一部を紹介いたします。関係地権者の方をはじめ、ご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。



市道の修繕（糞谷）



カーブミラーの設置（堀之内）



カーブミラーの設置（堀之内）



水道管の敷設（三ヶ島3丁目）



道路照明灯の設置（三ヶ島4丁目）



砂川堀の修繕（三ヶ島3丁目）

## 【初めての議場コンサートが開催されました】

12月1日の定例会開会日、本会議に先立って「議場コンサート」が開催されました。これは所沢市議会65周年を記念した初の試みとして実施されたもので、市内在住の2名の若手演奏家により、クリスマスソングを中心に東日本大震災の復興支援ソング「花は咲く」を含め、約30分間にわたって、演奏が行われました。マリンバとピアノの音色が議場全体に響きわたり、傍聴席にお集まりいただいた市民の方々からも盛大な拍手が送られました。



## 所沢市議会 3月定例会の予定

2月24日(水)～  
3月29日(火)

※正式な日程は、  
2月17日(水)に  
決定いたします。

### 【プロフィール】

- 1970（昭和45）年2月3日、所沢市生まれ。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー（CFP認定者）・防災士。
- 2015年4月、所沢市議会議員選挙にて当選（連続3期）。現在、広聴広報委員会委員長 市民文教常任委員会委員・議会基本条例改定に関する特別委員会委員。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生・所沢商工会議所青年部会員 所沢明生病院地域評議員。



ご意見・お問い合わせ等 **090-8115-3715**

【URL】 [www.oginoyasuo.com](http://www.oginoyasuo.com)

【E-mail】 [tokorozawa@oginoyasuo.com](mailto:tokorozawa@oginoyasuo.com)

●発行元／荻野泰男事務所 〒359-1166 所沢市糞谷1746-1 FAX 04-2949-7929